中1数学 正の数・負の数の計算第2回加法,減法

講師:千島大輝

<学習内容>

- ▶加法
- ▶減法
- ▶練習問題

加法

たし算のことを 加法 といい,その答えを 和 という。 ◎計算の方法◎

同符号の場合…絶対値の和に同じ符号をつける。

異符号の場合…絶対値が大きい方から小さい方をひき, 絶対値が大きい方の符号をつける。

練習問題①

次の計算をしなさい。

$$(1)(-5)+(-3)$$

$$(2) (+9)+(-3)$$

 $(1) \qquad (2)$

減法

ひき算のことを 減法 といい, その答えを 差 という。 ◎計算の方法◎

ひく数の符号を変えて,加法になおして計算する。

※加法のたす数・たされる数それぞれを、 その式の項という。

練習問題 ②

次の計算をしなさい。

$$(1)(-10)-(+5)$$

$$(2) (-7) - (-5)$$

 $(1) \qquad (2)$